

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ばんがい市場
住所	盛岡市神明町5番19号
電話番号	019-604-6002

事業所番号	0310101142
管理者名	小笠原 亮子
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合：10点

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない場合：-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	140	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,143	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,532	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,178,856	円	利用者に支払った賃金総額	10,146,102	円	収支	32,754	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,943,377	円	利用者に支払った賃金総額	9,430,629	円	収支	512,748	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,424,125	円	利用者に支払った賃金総額	10,022,696	円	収支	401,429	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 就業支援実務者研修	
研修講師 精神保健福祉コンサルタント 相内雄介	
実施日・受講者数 10月15日 50人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 396紫波7ル-7P-D 交流連絡協議会役員会	
主催者名 396紫波7ル-7P-D 交流連絡協議会	
日時 5月14日	
内容 令和6年度通常総会及び第1回役員会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 2年1月1日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 0名	
当該人事評価制度の周知方法	
人事考課実施要領及び別表1を評価対象職員全員に配布	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ばんがい市場
住 所	岩手県盛岡市神明町5-19
電話番号	019-604-6002

事業所番号	0310101142
管理者名	小笠原 亮子
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ●活動場所 株式会社アイシーエス ●実施日程 令和6年4月1日～令和7年3月31日（平日毎日） ●実施した生産活動 駐車場での弁当販売 ●利用者数 10名 <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域連携活動のねらい 株式会社アイシーエスからの依頼により、社員への弁当販売を行うことで、利用者の働く場を作る。 ●地域にとってのメリット 利用者が直接販売に携わることで地域理解に繋がる。 ●対象者にとってのメリット 社会参加に対する意欲と作業能力の向上。 <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実施した結果 土日祝日を除き、毎日実施することができた。 直接販売をすることで、接客技術が向上した。 ●得られた成果と課題点 生産活動収入を安定的に得ることができ、利用者の作業意欲の向上を図ることができた。今後販売数増の工夫が必要。 	<p><活動の様子></p>     <p>●活動内容の追加コメント 事業所内で弁当を製造し、車両に積み込み移動し販売を行っています。</p>
---	---

連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ●連携した結果に対する意見または評価 弊社駐車場での弁当販売を通じて、地域連携活動に貢献することができました。 このような活動の場を提供することで、利用者の方の活動の場が増え、より社会参加が活発になればと思います。 ●今後の連携強化に向けた課題 平日毎日、天候の悪い日も屋外での弁当販売をしていただきありがとうございます。 これから、社員一同できるだけ弁当を購入できるよう協力していきたいと思います。 			
連携先企業名	株式会社アイシーエス	担当者名	熊谷 崇

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ばんがい市場	事業所番号	0310101142
住所	岩手県盛岡市神明町5-19	管理者名	小笠原 亮子
電話番号	019-604-6002	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none">●活動場所 ばったん工房2階多目的室●実施日程 令和6年11月8日(金) 15:30~17:00●実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 企業の視点から考える障がい者雇用について 講師 ことりファーム 菊池優樹●利用者数 5名	<p><活動の様子></p> <ul style="list-style-type: none">●活動の様子の写真 個人情報観点から写真の掲載は控えます
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">●利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 企業で必要とされる人材について知ること●利用者にとってのメリット 一般就労に向けた意識向上	<ul style="list-style-type: none">●活動内容の追加コメント 就業支援実務者研修内容で、企業の視点から障がい者雇用を考える研修内容があり、障がい者にとっては厳しい内容であった。しかし、A型から一般就労をめざしている利用者には、知ってほしい内容だったので、研修に参加した職員の報告をもとに、サービス管理責任者の菊池が研修を行った。
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">●実施した結果 参加者は15名(うちばんがい市場5名)●得られた成果 一般企業で働くことの厳しさを知ることができた●課題点 勉強会の開催方法を工夫することで参加者を増やす必要がある	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none">●連携した結果に対する意見または評価 企業は、障がい者のためにあるのではなく、お客様のために存在している。そのため、雇用される障がい者であってもストレスなく働くことは難しいことを知ってほしい。 そのためには、障がい者も社会の一員として社会生活に適応する力を養ってほしい。	
連携先企業(担当者)	キャリアバンク株式会社盛岡オフィス 所長 森 一史

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none">●参加した利用者からの意見・評価<ul style="list-style-type: none">・企業は利益を追求するところだから、障がい者といってもしっかりと働けるように頑張らないといけないと思った。・社会の一員として、自分の課題をクリアしていきたい。
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ばったん工房
住所	盛岡市紺屋町4番34号紺屋町番屋
電話番号	019-625-6002

事業所番号	0310101308
管理者名	大向 純子
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合：10点

(Ⅵ) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない場合：-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	130 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	5,975	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,480	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	3,371,236	円	利用者に支払った賃金総額	4,142,713	円	収支	▲ 771,477	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,119,586	円	利用者に支払った賃金総額	4,882,816	円	収支	236,770	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,779,686	円	利用者に支払った賃金総額	5,697,353	円	収支	82,333	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

(III) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 就業支援実務者研修	
研修講師 精神保健福祉コンサルタント 相内雄介	
実施日・受講者数 10月15日 50人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 396紫波7ル-7P-D 交流連絡協議会役員会	
主催者名 396紫波7ル-7P-D 交流連絡協議会	
日時 5月14日	
内容 令和6年度通常総会及び第1回役員会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 2年1月1日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 0名	
当該人事評価制度の周知方法	
人事考課実施要領及び別表1を評価対象職員全員に配布	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ばったん工房
住所	盛岡市紺屋町4番34号紺屋町番屋
電話番号	019-625-6002

事業所番号	0310101308
管理者名	大向 純子
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ●活動場所 紺屋町番屋 ●実施日程 令和6年4月1日～令和7年3月31日 ●実施した生産活動・施設外就労の概要 カフェの運営及び雑貨等の販売 ●利用者数 2～3名/日 <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域連携活動のねらい 地域のシンボルである紺屋町番屋の維持管理と、交流体験施設として地域の活性化を図るとともに、障がい者の就労の場を作る。 ●地域にとってのメリット 景観重要建造物の維持管理と地域の活性化。 ●対象者にとってのメリット 社会参加に対する意欲と作業能力の向上。 <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実施した結果 年間を通して2, 3名の利用者が作業に従事することにより、地域の方々や観光客との交流を図ることで社会参加を促すことができた。 ●得られた成果 生産活動収入を安定的に得ることができ、利用者の作業意欲の向上を図ることができた。 	<p><活動の様子></p>   <ul style="list-style-type: none"> ●活動内容の追加コメント 紺屋町番屋1階では、カフェと雑貨を販売し、利用者は接客などの作業に従事するとともに、建物の清掃なども行いました。
--	---

連携先の企業等の意見または評価

<p>●連携した結果に対する意見または評価</p> <p>紺屋町番屋は、地域の歴史や文化を象徴する景観重要建造物であり、市民や観光客に親しまれているランドマークです。本年度も、カフェ運営や雑貨販売、施設内外の清掃等を通じて、就労継続支援A型事業所の利用者の方々が日々の業務に取り組み、地域と交流しながら社会参加を実現している点は大いに評価できます。建物の維持管理と活用が一体的に進められており、地域活性化の拠点として引き続き重要な役割を果たしています。利用者の方々にとっても、観光客や地域住民との接点を持ちながら働ける環境は、作業意欲や対人スキルの向上につながっているものと感じられます。</p> <p>●今後の連携強化に向けた課題</p> <p>近年、各種メディアで取り上げられる機会も増え、観光地としての注目度が高まる中、利用者の方々がさらに自身を持って来訪者に対応できるよう、接客スキルやホスピタリティの向上を引き続き支援していくことが求められます。また、地域の行事や商店街、自治会とのつながりを深めながら、活動の幅を広げていくことも、今後の連携強化につながるものと考えます。市としても、情報共有や広報面を含めた側面支援を継続してまいります。</p>			
連携先企業名	盛岡市 都市整備部 景観政策課 景観推進係	担当者名	係長 佐藤 潤

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ばったん工房	事業所番号	0310101308
住所	盛岡市紺屋町4番34号紺屋町番屋	管理者名	大向 純子
電話番号	019-625-6002	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none">●活動場所 ばったん工房2階多目的室●実施日程 令和6年11月8日(金) 15:30~17:00●実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 企業の視点から考える障がい者雇用について 講師 ことりファーム 菊池優樹●利用者数 5名	<p><活動の様子></p> <ul style="list-style-type: none">●活動の様子の写真 個人情報観点から写真の掲載は控えます
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">●利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 企業で必要とされる人材について知ること●利用者にとってのメリット 一般就労に向けた意識向上	<ul style="list-style-type: none">●活動内容の追加コメント 就業支援実務者研修内容で、企業の視点から障がい者雇用を考える研修内容があり、障がい者にとっては厳しい内容であった。しかし、A型から一般就労をめざしている利用者には、知ってほしい内容だったので、研修に参加した職員の報告をもとに、サービス管理責任者の菊池が研修を行った。
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">●実施した結果 参加者は15名(うちばったん工房5名)●得られた成果 一般企業で働くことの厳しさを知ることができた●課題点 勉強会の開催方法を工夫することで参加者を増やす必要がある	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none">●連携した結果に対する意見または評価 企業は、障がい者のためにあるのではなく、お客様のために存在している。そのため、雇用される障がい者であってもストレスなく働くことは難しいことを知ってほしい。 そのためには、障がい者も社会の一員として社会生活に適応する力を養ってほしい。	
連携先企業(担当者)	キャリアバンク株式会社盛岡オフィス 所長 森 一史

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none">●参加した利用者からの意見・評価<ul style="list-style-type: none">・企業はどういう人が必要なのか、少しわかったような気がした。・企業で働くためには、自己管理をしっかりしなければいけないと思った。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ことりファーム
住所	岩手県紫波郡紫波町桜町1丁目2-4細川産業ビル1階B号室
電話番号	019-601-3631

事業所番号	0312205305
管理者名	菊池 優樹
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合：10点

(Ⅵ) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない場合：-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	130	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	8,935	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,220	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,049,617	円	利用者に支払った賃金総額	10,577,600	円	収支	▲ 4,527,983	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,247,130	円	利用者に支払った賃金総額	9,189,868	円	収支	57,262	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,751,150	円	利用者に支払った賃金総額	8,656,588	円	収支	94,562	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

(III) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 就業支援実務者研修	
研修講師 精神保健福祉コンサルタント 相内雄介	
実施日・受講者数 10月15日 50人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 396紫波7ル-7P-D 交流連絡協議会役員会	
主催者名 396紫波7ル-7P-D 交流連絡協議会	
日時 5月14日	
内容 令和6年度通常総会及び第1回役員会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 2年1月1日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 0名	
当該人事評価制度の周知方法	
人事考課実施要領及び別表1を評価対象職員全員に配布	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 令和 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ことりファーム
住所	岩手県紫波郡紫波町桜町1丁目2-4細川産業ビル1階B号室
電話番号	019-601-3631

事業所番号	0312205305
管理者名	菊池 優樹
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none">●活動場所 道の駅紫波 レストラン&カフェかりん亭●実施日程 令和6年4月1日～令和7年3月31日（年末年始のみ休み）●実施した生産活動・施設外就労の概要 レストラン運営の委託●利用者数 5～6名/日	<p><活動の様子></p>  <ul style="list-style-type: none">●活動内容の追加コメント 道の駅紫波にあるレストランの委託運営を行っている。年間約23,000人の利用があり、利用者はレストランの接客業務や厨房での食器洗いや調理補助を担っている。
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">●地域連携活動のねらい 担い手のいない事業を紫波町から指定管理を受けている紫波フルーツパークと協力することで、障がい者の働く場を作り地域の活性化を図る。●地域にとってのメリット 障がい者の社会参加を促すことによる地域の活性化●対象者にとってのメリット 社会参加に対する意欲と作業能力の向上。	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">●実施した結果 年間を通して1日5～6名の利用者が作業に従事することにより、社会参加と作業能力の向上を図ることができた。●得られた成果 生産活動収入を安定的に得ることができ、利用者の作業意欲の向上を図ることができた。	

連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none">●連携した結果に対する意見または評価 令和6年度も引き続きレストラン運営をお願いした。コロナウイルス感染症による来客数の減少は回復しつつある。今後も引き続き、レストランの運営をお願いしたい。 障がいのある方が働いている姿は、地域住民にとっても障がいへの理解に繋がると思われる。また、障がいのある方にとっても、公共の施設で働くことで社会参加に繋がるのではないかと思われる。●今後の連携強化に向けた課題 利用者の働く場の創設や地域への周知に協力していきたい。			
連携先企業名	株式会社紫波フルーツパーク	担当者名	竹原 純悦

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ことりファーム	事業所番号	0312205305
住所	岩手県紫波郡紫波町桜町1丁目2-4細川産業ビル1階B号室	管理者名	菊池 優樹
電話番号	019-601-3631	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none">●活動場所 ばったん工房2階 多目的室●実施日程 令和6年11月8日(金) 15:30~17:00●実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 企業の視点から考える障がい者雇用について 講師 ことりファーム 菊池優樹●利用者数 5名	<p><活動の様子></p> <ul style="list-style-type: none">●活動の様子の写真 個人情報観点から写真の掲載は控えます
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">●利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 企業で必要とされる人材について知ること●利用者にとってのメリット 一般就労に向けた意識向上	<ul style="list-style-type: none">●活動内容の追加コメント 就業支援実務者研修内容で、企業の視点から障がい者雇用を考える研修内容があり、障がい者にとっては厳しい内容であった。しかし、A型から一般就労をめざしている利用者には、知ってほしい内容だったので、研修に参加した職員の報告をもとに、サービス管理責任者の菊池が研修を行った。
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">●実施した結果 参加者は15名(うちことりファーム5名)●得られた成果 一般企業で働くことの厳しさを知ることができた●課題点 勉強会の開催方法を工夫することで参加者を増やす必要がある	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none">●連携した結果に対する意見または評価 企業は、障がい者のためにあるのではなく、お客様のために存在している。そのため、雇用される障がい者であってもストレスなく働くことは難しいことを知ってほしい。 そのためには、障がい者も社会の一員として社会生活に適応する力を養ってほしい。	
連携先企業(担当者)	キャリアバンク株式会社盛岡オフィス 所長 森 一史

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none">●参加した利用者からの意見・評価<ul style="list-style-type: none">・仕事をする能力だけでなく、基本的な労働習慣を身に付けなければ難しいのだと感じた。・今もストレスの対処方法とかをやっているけど、なかなか上手くいかない。
